作成日 2026/03/23

SDS(安全データシート)

1. 化学品及び会社情報

製品名(化学品名、商品名 等): SKM溶剤(SKM-6) 製品番号 (SDS NO) : SKM_6_JP-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 発泡スチロールの溶解・リサイクル

使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する。

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名称 : オグラ金属株式会社
住所 : 栃木県足利市川崎町1310
担当部署 : 営業部 環境商品販売Gr
電話番号 : 0284-91-4122
FAX : 0284-91-4123

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性 引火性液体:区分 3

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性:区分 2
眼に対する重篤な損傷性 眼刺激性:区分 2
発がん性:区分 1B
生殖毒性:区分 1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 1(中枢神経系、呼吸器)
誤えん有害性:区分 1

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性):区分 3
水生環境有害性 長期(慢性):区分 3
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示:

注意喚起語:危険

危険有害性情報

引火性液体及び蒸気
皮膚刺激
強い眼刺激
発がんのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(中枢神経系、呼吸器)
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
水生生物に有害
長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。
環境への放出を避けること。
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
容器を密閉しておくこと。
容器を接地しアースをすること。
防爆型の電気/換気/照明機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する措置を講ずること。
ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

火災の場合:消火するために指定された消火剤を使用すること。
特別な処置が必要である。
ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。接触部位を水又はシャワーで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
無理に吐かせないこと。
飲み込んだ場合:すぐに救急の医療処置を受けること。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
キシレン	1330-20-7	0.8	3-3; 3-60
トリメチルベンゼン	25551-13-7	20 - 30	3-7; 3-3427
軽質芳香族系石油ソルベントナフサ	64742-95-6	19	-
クメン	98-82-8	< 1	3-22
灯油	8008-20-6	50 - 60	9-1702
石油留分	64741-77-1		9-1700
水素化脱硫した石油ケロシン	64742-81-0		9-1702

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。
重量%の通知により当社の利益を不当に害するおそれのあるものは、成分表にて含有量を幅表示にしています。

危険有害成分
労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分
キシレン , トリメチルベンゼン , 軽質芳香族系石油ソルベントナフサ , 灯油 , 石油留分
労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分
キシレン , トリメチルベンゼン , 軽質芳香族系石油ソルベントナフサ , クメン , 灯油 , 石油留分
化管法「第1種指定化学物質」該当成分
トリメチルベンゼン

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
被災者を温め、安静にする。
呼吸が停止しているときは人工呼吸を行う。
すぐに救急の医療処置を受けること。

皮膚に付着した場合
皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。接触部位を水又はシャワーで洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。

眼に入った場合
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
医療処置を受けること。

飲み込んだ場合
口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。
意識のある場合はコップ1 - 2杯の水を飲ませる。
飲み込んだ場合:すぐに救急の医療処置を受けること。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状
(吸入もしくは飲み込んだ場合の症状)
吐き気、化学性肺炎

医師に対する特別な注意事項
特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤
適切な消火剤
火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。
使ってはならない消火剤
噴流水を消火に用いてはならない。
火災時の特有の危険有害性
燃焼の際に有毒な炭素酸化物、亜硫酸ガスを生成する。
加熱すると容器が爆発するおそれがある。
蒸気は空気と爆発性の混合物を形成するおそれがある。
消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
霧状水により容器を冷却する。
安全な距離から散水冷却して周囲の設備を保護する。
安全に対処できるならば、製品容器を火災危険区域から移動すること。
消火作業は、可能な限り風上から行う。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
防火服又は防炎服を着用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
関係者以外は近づけない。
適切な保護具を着用する。
着火源を取除くとともに換気を行う。
風上から作業し、風下の人を退避させる。
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
下水、排水中に流してはならない。
河川等に流出した場合は、管轄機関に連絡をする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。
清浄な帯電防止工具を用いて吸収したものを集める。
二次災害の防止策
着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

（火災・爆発の防止）
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
容器を接地しアースをすること。
防爆型の電気/換気/照明機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する措置を講ずること。
（局所排気、全体換気）
空気中濃度をばく露限界以下に保つために、適切な全体換気または局所排気装置を使用すること。
（注意事項）
皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。
飲み込まないようにする。
安全取扱注意事項
使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
容器に圧力をかけない。
接触回避
強酸、塩基、酸化性物質、ハロゲン類との接触を避けること。
衛生対策
眼、皮膚、衣類につけないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。
（避けるべき保管条件）
日光から遮断すること。
直射日光、高温、着火源(裸火、火花など)を避けること。
安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
（キシレン）
作業環境評価基準 50ppm
（トリメチルベンゼン）
濃度基準値 TWA: 10ppm
（クメン）
濃度基準値 TWA: 10ppm
職業ばく露限界値
日本産業衛生学会
（キシレン）
50ppm; 217mg/m3
（クメン）
10ppm;50mg/m3（皮）

ACGIH
(キシレン)
TWA: 20ppm (眼及び上気道刺激; 血液学的影響; 聴覚毒性; 中枢神経系障害)
(トリメチルベンゼン)
TWA: 10ppm (中枢神経系障害, 血液学的影響)
(クメン)
TWA: 5ppm (上気道腺腫; 神経学的影響)
(灯油)
TWA: 200mg/m3(P)(as total hydrocarbon vapor) (皮膚及び上気道刺激; 中枢神経系障害)
(水素化脱硫した石油ケロシン)
TWA: 200mg/m3(P)(as total hydrocarbon vapor) (皮膚及び上気道刺激; 中枢神経系障害)
特記事項
(キシレン)
聴力障害
(灯油)
皮膚吸収
(水素化脱硫した石油ケロシン)
皮膚吸収
設備対策
密閉された装置を使用する。
全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
化学防護手袋 推奨材質:不浸透性もしくは耐化学品ゴム
眼及び/又は顔面の保護具
側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具
帯電防止保護衣、静電靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体
色 : 透明
臭い : 溶剤臭
臭いの閾値データなし
融点/凝固点 : <= -24℃
沸点又は初留点及び沸点範囲 : 150-200℃
可燃性 : 引火性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 :
爆発下限 : 1%(推定値)
爆発上限 : 7%(推定値)
引火点 : 44℃(密閉式)
自然発火点 : 310℃
分解温度データなし
pH : 中性
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度 : 難溶
溶媒に対する溶解度 : 有機溶剤に溶解する
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし

密度及び/又は相対密度 : 0.81g/cm3(15℃)
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性 : 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性
反応性データなし
化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
蒸気は引火して爆発するおそれがある。
避けるべき条件
直射日光、高温、着火源(裸火、火花など)を避けること。
混触危険物質
強酸化性物質
危険有害な分解生成物
熱分解により以下の物質を生成する。
炭素酸化物、亜硫酸ガス

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性(経口)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
ラット LD50: 3500 - 8800 mg/kg
(トリメチルベンゼン)
ラット LD50: 8970 mg/kg
(クメン)
ラット LD50: 2700 mg/kg
(灯油)
ラット LD50: > 48000 mg/kg
急性毒性(経皮)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
ウサギ LD50: 1700 mg/kg
(クメン)
ウサギ LD50: > 3160 mg/kg
(灯油)
ウサギ : 2000 mg/kg (GLP, 死亡例なし)(被験物質: straight run kerosene)
急性毒性(吸入)
[製品]
データ不足のため、分類できない。

[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
蒸気: ラット LC50: 6350 - 6700 ppm (4時間)
(クメン)
蒸気: マウス LC50: 2000 ppm (7時間) (4時間換算: 2645 ppm)
ミスト: ラット LC50: 39.3 mg/L (4時間)
(灯油)
ミスト: ラット : 死亡例なし (5.28 mg/L) (被験物質: straight run kerosene) (GLP)

皮膚腐食性/刺激性
[製品]
区分 2, 皮膚刺激
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
区分 2
(トリメチルベンゼン)
区分 2
(灯油)
区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
区分 2, 強い眼刺激
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
区分 2
(トリメチルベンゼン)
区分 2B
(クメン)
区分 2B

呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

発がん性
[製品]
区分 1B, 発がんのおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(クメン)
区分 1B
(灯油)

区分 2
[IARC]
（キシレン）
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
（クメン）
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
[ACGIH]
（キシレン）
A4: ヒト発がん性因子として分類できない
（クメン）
A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
（灯油）
A3(as total hydrocarbon vapor): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
（水素化脱硫した石油ケロシン）
A3(as total hydrocarbon vapor): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
[日本産衛学会]
（クメン）
第2群B：ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
[NTP]
（クメン）
RAHC : ヒト発がん性があると合理的に予測される物質
[EU]
（軽質芳香族系石油ソルベントナフサ）
Category 1B; ヒトに対しておそらく発がん性がある物質
（クメン）
Category 1B; ヒトに対しておそらく発がん性がある物質
（石油留分）
Category 2; ヒトに対する発がん性が疑われる物質

生殖毒性
[製品]
区分 1B, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
（キシレン）
区分 1B

特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[製品]
区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ
区分 3, 眠気又はめまいのおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
（キシレン）
区分 3（麻酔作用）
（トリメチルベンゼン）
区分 3（気道刺激性）, 区分 3（麻酔作用）
（クメン）
区分 3（気道刺激性）, 区分 3（麻酔作用）
（灯油）
区分 3（気道刺激性）, 区分 3（麻酔作用）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
区分 1, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(トリメチルベンゼン)
区分 1(中枢神経系、呼吸器)

誤えん有害性
[製品]
区分 1, 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
区分 1
(トリメチルベンゼン)
区分 1
(クメン)
区分 1
(灯油)
区分 1

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[製品]
区分 3, 水生生物に有害
区分 3, 長期継続的影響によって水生生物に有害
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
魚類 (ニジマス) 96時間 LC50: 3.3 mg/L
甲殻類 (グラスシュリンプ) 96時間 LC50: 7.4 mg/L
(トリメチルベンゼン)
甲殻類 (グラスシュリンプ) 96時間 LC50: 5400 μg/L
(クメン)
甲殻類 (ミシッドシュリンプ) 96時間 LC50: 1.2 mg/L
魚類 (ニジマス) 96時間 LC50: 2.7 mg/L
水生環境有害性 長期(慢性)
[NITE-CHRIP]
(キシレン)
魚類 (ニジマス) NOEC: >= 1.3 mg/L
(クメン)
藻類 (Desmodesmus subspicatus) 72時間 NOEC: 0.22 mg/L
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 0.35 mg/L

水溶解度
(トリメチルベンゼン)
非常に溶けにくい (出典: ICSC, 2002)
(クメン)
非常に溶けにくい (0.02 g/100 mL , 20℃) (出典: ICSC, 2014)
(灯油)
不溶 (出典: ICSC, 2018)

残留性・分解性
[成分データ]
(キシレン)
急速分解性なし (分解度: 39% (by BOD)) (出典: NITE)
(トリメチルベンゼン)

急速分解性なし (分解度: 0% (by BOD)) (出典: NITE)
(クメン)
急速分解性なし (分解度: 13%) (84/449/EEC) (出典: NITE)

生体蓄積性

[成分データ]
(キシレン)
log Pow: 3.16 (出典: NITE)
(トリメチルベンゼン)
log Pow: 3.4 - 3.8 (出典: ICSC, 2002)
BCF: 328 (被験物質: 1,3,5-トリメチルベンゼン) (出典: NITE)
(クメン)
log Pow: 3.66 (出典: NITE)

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
承認された廃棄物集積場で処理する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

UNRTDG

国連番号 : UN1268
品名 (国連輸送名): 石油蒸留物、N.O.S.又は石油製品、N.O.S.
国連分類 : 3
容器等級 : III
特別規定番号 : 223

IMDG Code (国際海上危険物規程)

国連番号 : UN1268
品名 (国連輸送名): 石油蒸留物、N.O.S.又は石油製品、N.O.S.
国連分類 : 3
容器等級 : III
特別規定番号 : 223; 955

IATA (航空危険物規則書)

国連番号 : UN1268
品名 (国連輸送名): 石油蒸留物、N.O.S.又は石油製品、N.O.S.
国連分類 : 3
危険性ラベル : Flamm. liquid
容器等級 : III
特別規定番号 : A3

環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
環境有害性物質/混合物 (該当/非該当): 非該当

特別の安全対策

直射日光、雨にばく露されないように運搬する。

転倒、荷崩れ、落下等に注意すること。

IMOによるばら積み輸送される物質

MARPOL条約附属書II - 有害液体物質

有害液体物質(X類)

トリメチルベンゼン

有害液体物質(Y類)

キシレン; クメン

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

緊急時応急措置指針番号: 128

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則 第3種有機溶剤等

含有有機溶剤

キシレン; 軽質芳香族系石油ソルベントナフサ

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

キシレン(規則別表第2の426); トリメチルベンゼン(規則別表第2の1426);
軽質芳香族系石油ソルベントナフサ(規則別表第2の1142); 灯油(規則別表第2の1315);
石油留分(規則別表第2の576)

名称通知危険/有害物

キシレン(規則別表第2の426); トリメチルベンゼン(規則別表第2の1426);
軽質芳香族系石油ソルベントナフサ(規則別表第2の1142); クメン(規則別表第2の437);
灯油(規則別表第2の1315); 石油留分(規則別表第2の576)

令別表第1 危険物 (第1条、第6条、第9条の3関係)

危険物・引火性の物 (30℃ <= 引火点 < 65℃)

がん原性がある物(規則第577条の2第5項)

クメン

皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

キシレン; 灯油

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

トリメチルベンゼン(21%)(管理番号691)

労働基準法

疾病化学物質(規則別表第1の2第4号1)

キシレン

消防法

危険物

第4類 引火性液体第2石油類非水溶性液体 危険等級 III(指定数量 1,000L)

化審法

優先評価化学物質

トリメチルベンゼン(通し番号49 人健康影響/生態影響); キシレン(通し番号125 人健康影響);
クメン(通し番号126 人健康影響); トリメチルベンゼン(通し番号201 人健康影響)

悪臭防止法
キシレン(政令番号18)
大気汚染防止法
揮発性有機化合物(VOC) 法第2条第4項
キシレン; クメン; 灯油
有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質
キシレン(中環審第9次答申(別表1)の43)
船舶安全法
引火性液体類 分類3
航空法
引火性液体 分類3
水質汚濁防止法
指定物質
キシレン(法令番号28)
1日当たり平均的排水量50m3以上の特定事業場に適用される排水基準生活環境項目
灯油(ノルマルヘキサン抽出物質含有量: 5mg-鉱油類/liter);
石油留分(ノルマルヘキサン抽出物質含有量: 5mg-鉱油類/liter)

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
許容濃度等の勧告 (2025年度)(日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
GESTIS-Stoffdatenbank
Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)(令和6年度 (2024年度) 公表分まで))です。